

今週のセルグループ(赤字)			8月28日(日)~9月3日(土)	
セル	次回の日時	場所	人数	前回の証しなど
リバイバル 北山姉		LINE 電話	1/26 名	中止
グレイス 鈴木千姉	9/2(金) 午後8:45	鈴木宅	8/19 名	日程変更
Gospel 鈴木尚姉	9/3(土) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/13 2名	「砕かれなさい」ということだった。本気で一生懸命やろう、という思いが変わった。神が共にいなければ生きていけない者。いつも神さまを意識する者に変えられている。
オikos 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/21 6名	
からし種 磯貝姉	9/8(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	8/4 4名	必要があるから起こされていることと心の向きを変えて感謝するように過ごしています。
ユース 岩下兄	9/4(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	8/21 4名	日曜礼拝の祈りの中でいやされました。信じて祈ることができるのは価値あることだ。
Rock 鈴木洋兄	9/7(水) 午後8:30	鈴木宅	8/9 3名	「砕かれて変わって来たね!」と。愚直な信仰の姿勢を貫いて行きたいと決意した。
シャローム 平岩姉	9/10(土) 午前10:00	平岩宅	8/6 3名	ありのまま神様の言うことを聞いて進んでいけばいい。明け渡し、信頼しなさい。
なつめやし 高橋智姉	9/11(日) 礼拝後	高橋宅	8/21 6名	祈りの時としました。互いの必要のために祈りました。
リジョイス 杉本姉	9/6(火) 午前10:15	LINEで 分かち合い	8/16 2名	自分の中途半端な信仰を棚に上げて子供の信仰を云々していた。まず自分が熱くなろう。
ジョイフル 穂苅兄	9/4(日) 礼拝後	交わり	8/7 7名	食事の交わり
アガベ 長塚姉	8/28(日) 練習後	コミュニテ イセンター	8/14 4名	聖会の恵を分かち合い、食事の交わりをしました。
サクセス 鈴木勝兄	未定	コミュニテ イセンター	8/21 18名	食事の交わり。聖会に参加した感想をシェアしました。
リーダーズ セル	9/14(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	7/13 25名	指摘するのではなく、気づいて方向を変えるきっかけが与えられるよう祈ってあげる。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	9/4(日) 午後2:30	LINEで 分かち合い	8/21 3名	あなたができる最大の奉仕は教会のために本気になって祈ることだ、と語られた。
worship 長塚寛兄	8/28(日) 礼拝後	コメダ	8/14 6名	切り上げた金額を用意して、信仰を持って献げることが出来た。
高校生 平岩姉	8/28(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	8/21 3名	どんな状況でも、主に信頼出来る恵みを感謝します。
中学生 梅田姉	8/28(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	8/21 3名	自分にとって不満と思うような状況も、主に信頼していたら良い形で益としてくださる!
キッズ2 小山姉	8/28(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	8/21 4名	セルリーダーのために祈りください。
キッズ1 芳井姉	8/28(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	8/21 4名	ちょっとだけだからいいかなーって思ってたけど神様はダメって言ってる。だからダメ。交わりをしました。
Shine 小原姉	8/28(日) 午後4:30	小原宅	8/14 8名	
ギデオン 芳井兄	9/10(土) 午後6:30	芳井宅	7/23 3名	詩篇4:4で示された通り床の中で祈らされた。そうすると主が私に共におられる。
カルバリ 野田兄	9/6(火) 午前9:00	野田宅	7/19 6名	怒りが心の中にある。これが、神様に対しての不機嫌であると教えられたことを感謝。
神の家族 伊岐見真姉	8/29(月) 午後8:30	LINEで 分かち合い	8/15 2名	セルリーダーのために祈りください。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	8/28 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	9/1 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	岩下渚姉		
来週	9/4 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	9/8 (木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
 - 家族知人をキリストへ
 - 教会近隣の人々の救い
 - 東海地方の救いのために
 - 日本の救いのために
 - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
 - バイブルスタディの働き
 - リバイバルクワイヤーの働き
 - リバイバルマmazの働き
 - 那古野アウトリーチの働き
 - 祈祷会の祝福
 - 日曜礼拝の祝福
 - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
 - LIG人生変革グループの祝福
- プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1413

2022年8月28日(日) 発行 8月第4週

私たちのビジョン (使徒の働き11:21) **宣教** 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)
開始 14時15分 (浜松礼拝)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0012 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

- 讚美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讚美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- 自由献金 (本日は、プレーヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコインロームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コインロームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **平安** 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)



「ルカ12：20-21しかし、神は彼に言われた。『愚か者、おまえのたましいは、今夜おまえから取り去られる。おまえが用意した物は、いったいだれのものになるのか。』自分のために

蓄えても、神に対して富まない者はこのとおりです。」

バベットの晩餐会

「バベットの晩餐会」は、1987年製作のデンマーク映画です。デンマークの清貧な寒村で、神に仕える初老の二人の姉妹のところに、ある嵐の日、フランスからバベットという女性が突然やって来ます。彼女は戦禍で夫と子どもを亡くし、自身も命を狙われてこの国へ亡命してきたのでした。老姉妹は牧師であった父の遺志を継ぎ、生涯を神の働きのために捧げ、村人に毎日食事を届けていました。それをバベットが担うようになると、食事がおいしくなっていくのが、村人たちの表情からわかりました。夕暮れに、彼女が野原で香草（ハーブ）を摘む場面が印象的でした。

そんなある日、バベットは、パリの友人が彼女のために買っていた宝くじに当たったことを知ります。老姉妹は、そのお金で彼女がパリに帰ってしまうだろうと思いました。しかし彼女は、牧

師の生誕100年のお祝いの食事を自分に作らせて欲しい、と頼み込みます。当日の食事は、贅（ぜい）を尽くしたフランス料理でした。実は、彼女はかつてパリの有名な料理店の料理長だったのです。信者たちは料理については（信仰上）何も言わないのですが、飛び入りで参加した、昔、老姉妹の一人に思いを寄せていた一人の将軍のことばによって、料理の価値が明かされます。この食事会は、元は村の信者たちの隣人愛を取り戻すために企画されたものだったのですが、料理の美味しさによってみんなの心は和らぎ、わだかまりは溶けていきました。バベットは宝くじで当たった一万フランを、すべてこの食事会に費やしたのです。

すべては預かり物

私たちが持っているすべてのものは、私たちのものではなく神様からの預かりものです。ダビデは、民の長たちが神殿建設のために、進んで多くのささげ物をした時、「このように自ら進んで献げる力を持っているとしても、私は何者なのでしょう、私の民は何者なのでしょう。すべてはあなたから出たのであり、私たちは御手から出たものをあなたに献げたにすぎません。（1歴代誌29：14）」と言って、神様をほめたたえました。

今、私たちが持っているお金や時間も、人間関係も、また性格や気質、特技や技術なども、さらにはいのちも信仰も、すべては私たちが神様の栄光をあらわすために、神様から預かっているものにすぎません。神様の栄光をあらわすとは、神様のすばらしさをあらわすことです。「あなたがたは、食べるにも飲むにも、何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい。（1コリント10：31）」。

「神に対して富む」というみことばを思い巡らしていたら、何十年以上も前に観たこの映画を思い出しました。

神に対して富まない者

冒頭の聖書箇所は、食欲（どんよく）を戒めるためにイエス様がされたたとえ話です。ある金持ちの畑が豊作でした。彼は穀物や財産をしまっておくために、今よりもっと大きい倉を建て、そして「自分のたましい（ルカ12：19）」に「これから先何年分もいっぱい物がためられた。さあ休め。食べて、飲んで、楽しめ。

（同）」と言おうとしました。しかし、神は「愚か者、おまえのたましいは、今夜お前から取り去られる。」と言われました。この金持ちは、自分のいのち（たましい）は自分のものだと思って

神に対して富む

イエス様のタラントのたとえでは、主人から預かったお金を活用してさらに儲けたしもべを、主人は「良くやった。良い忠実なしもべだ。おまえはわずかな物に忠実だったから、多くの物を任せよう（マタイ25：21）」とほめました。今、私たちの持っているものはわずかかもしれませんが、それを神様のご用ために活用するならば、神様はさらに多くの恵みを約束しておられます。私たちはみことばに忠実でなくてはなりません。神様がまず、私たちを愛し、十字架で私たちの罪の身代わりとしてご自分のいのちを与えてくださり、私たちにも「与えなさい。そうすれば、あなたがたも与えられます。（ルカ6：38）」と教えてくださいました。与える生き方こそが、神に対して富む、ということです。

私は救われたことがうれしくて、できるだけみことばに忠実に生きたいと思い、わずかしかなかったのですが、お金や時間などの賜物をできるだけ神様の働きにささげてきました。神様は、みことばの通りに、豊かに増し加えてくださいました。何よりもいつも平安のあることが喜びです。前述の映画の主人公は、自分のすべてを費やして、多くの人を幸せにしましたが、一番幸せだったのは彼女自身だったと思います。私たちは、神に対して富む者となりましょう。（鈴木千史）